



おんせい
音声はこちら

しおだい
塩鯛の は
歯ぐきも寒し さむ

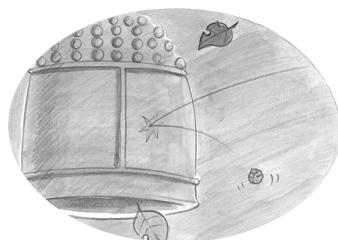
うお みせ
魚の店



まつ お ば しょう
松尾芭蕉

こがら
木枯しや かね
鐘に小石を こいし

ふ
吹きあてる



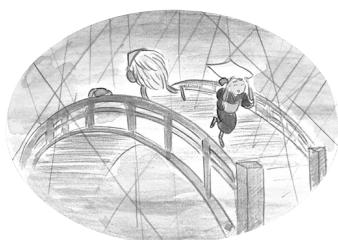
よ さ ぶ そん
与謝蕪村

ねこ
猫の子の こ
くるくる舞いや ま
散る木の葉 ち
は
小林一茶



いくたり
幾人か しぐれ
時雨かけぬく

せたはし
瀬田の橋



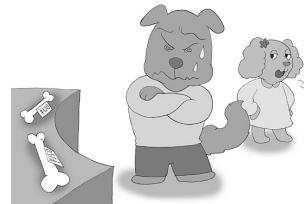
ない どうじょうそう
内藤丈草



おんせい
音声はこちら

ゆうじゅう ふ だん
優柔不斷

ぐずぐずして決断のにぶいこと。



よう い しゅう とう
用意周到

じゅんび
準備がじゅうぶんにゆきとどく。



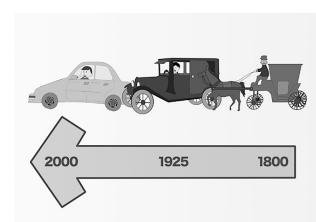
ろうにやくなん によ
老若男女

ろうじん わかもの おとこ おんな
老人も若者も男も女も、とにかく全員。



にっしん げつ ぽ
日新月歩

まい にち しん ぽ
毎日どんどん進歩する。





おんせい
音声はこちら

《労働三法》

労働者を守るため できたのが 労働基本権と労働三法

労働基本権は三つの権利

団結権は 労働組合を結成したり 加入したり する権利

団体交渉権 労働者の団体が 会社と交渉 する権利

団体行動権は 要求を通すため ストライキをする権利

労働三法 三つの法律

組合結成 団結助ける 労働組合法

労働争議の 予防解決 労働関係調整法

労働条件の 最低基準 労働基準法





おんせい
音声はこちら

よわ め たた め
弱り目に祟り目

ふ うん うえ さら ふ うん かき
不運な上に更に不運が重なること。



す みやこ
住めば都

どんな所でも、住み慣れると住み心地が良くなつてくるものであるということ。



たい ざんめい どう ねずみいっ ぴき
大山鳴動して鼠一匹

まえ ぶ さわ おお けつ か きね ちい
前触れの騒ぎばかり大きくて結果が極めて小さいこと。



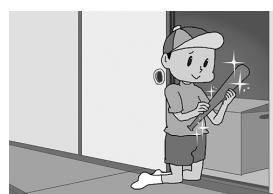
やまい き
病は氣から

びょう き こころ も かた よる
病気は心の持ち方しだいで良くもなり、悪くもなる。



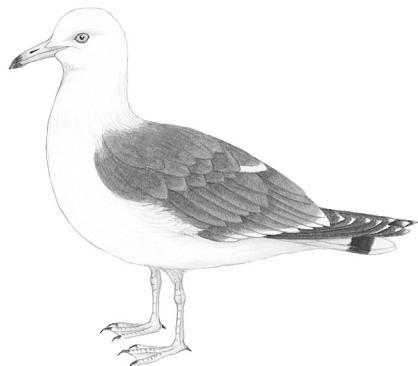
たから も ぐさ
宝の持ち腐れ

よ も つか
良いものを持っていながらも、しまいこんで使わない。

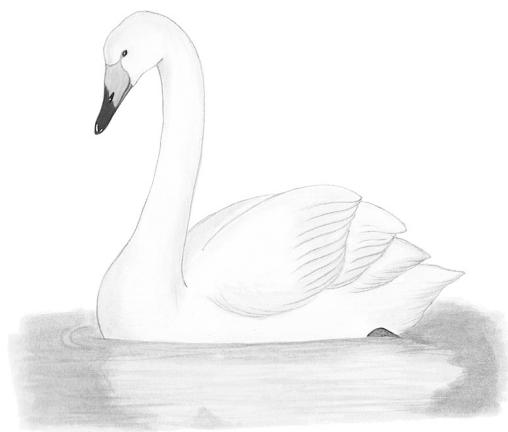




おんせい
音声はこちら



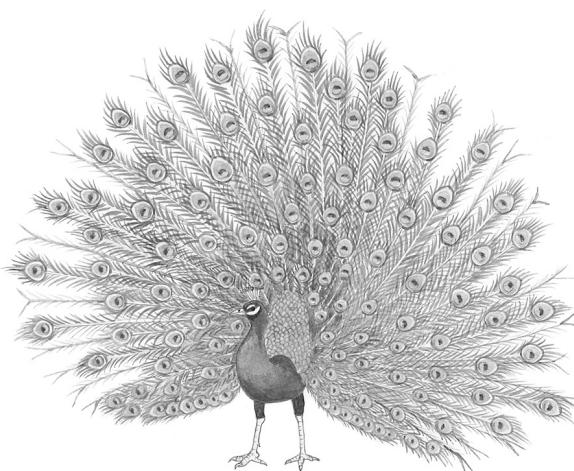
ウミネコ



ハクチョウ



ツル



クジャク



おんせい
音声はこちら

恋 こい
わすて ちよ
ふう
わが名は まだき
ひとなふう
人知れずこそ 立た
まだき
こそ
立た
思おち
ひいに
初そけり
めしか

契 ちぎ
りきな
かた
末すえみに
のに
松まつ袖そで
山やまを

波なみ
越こぼ
りつつ
さじとは

(壬生忠見)

(清原元輔)

